

介護の オシゴト

超高齢化が進む日本で、社会に欠かせない存在となっているのが介護職です。高齢者の自宅での暮らしをサポートするヘルパーや、最適なケアプランを考えるケアマネジャー、地域全体を支える地域包括支援センター職員——今号は在宅介護に関係する3職種へのインタビューを通じて、仕事のやりがいや思いなど介護職の魅力をお届けします。

☎介護保険課(☎77・2136 FAX71・1355)

介護の現状

高齢化により介護需要が高まる一方、支え手となる15〜64歳の生産年齢人口は大きく減少しています。兵庫県は試算では、高齢者の人口がピークを迎える2040年には、県内で約11.2万人の介護職員が必要とされています。

国は介護人材の不足を解消するため、ICTの導入による働きやすい職場環境づくりを進めています。また、介護事業者を支払われる介護報酬を高める制度である介護職員処遇改善加算が導入され、介護職員の給与は増加傾向にあります。



参考:兵庫県「介護職員需要の将来推計」(令和7年3月データ)を加工して作成

INTERVIEW

(一社)兵庫県介護支援専門員協会 会長
山内 知樹 さん

介護の仕事とは

日本では約97%の人が何らかの介護を受けて亡くなると言われています。家族だけの介護は今ほとんど不可能で、多くの人が介護職員やケアマネジャーと出会って亡くなります。

介護職というのは本人の望む暮らしは何なのか、本人の幸せが何なのかということを最期の瞬間まで一緒に考える仕事です。



プロフィール

大学卒業後、介護ヘルパーの資格を取得し、施設職員や在宅介護を経験。6年前に宝塚市でみつばウェルビーイング(株)を立ち上げ、代表取締役として会社経営を行う一方、ケアマネジャーとしても活動する。現在は市や県の介護支援専門員協会の会長も務める。

地域包括支援センター

長尾地域包括支援センター所長
玉井 雄一郎 さん

Q どんなお仕事ですか？

地域包括支援センターは、介護や健康、医療などさまざまな面から、地域で暮らす高齢者の皆さんを支えるための拠点です。

センターでは、高齢者やその家族、地域の方々からのご相談について、保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーなど、専門的な知識を持った人たちが、関係機関と協力しながら支援を行っています。その他高齢者が安心して暮らせるよう、さまざまな取り組みを行っています。



Q 押しポイントを教えてください！

センターではさまざまな悩みや困りごとを抱えた方の支援を行うことから、若い方ならではのバイタリティーや人生経験豊富な方まで協力し合いながら、それぞれの強みを生かして働ける仕事だと思います。さまざまな方々の支援を行うため大変なこともありませんが、センターの職員だけでなく他の専門職や地域の方々やチームとなつて困りごとを解決できた時はとても喜びを感じますし、やりがいを感じられる仕事だと思えます。

進化する介護の現場

私が働き出した30年前は介護業界の黎明期で、高齢者への待遇はひどい状況でしたが、少しずつ改善が進み、利用者の生活環境は本当に良くなりました。例えば入浴だと本人のスタイルや頻度に合わせて入れる施設も出てきていますし、ごはんも食べたい時に提供する施設もあって、本人の意向に沿った支援ができています。

あまり知られていませんが、海外と比べても日本の介護のレベルは高いんですよ。本人の尊厳を大事にしながら、本人に合った支援ができています。

働く側の話をすると、介護と言えば重労働で苦しい、みたいな時代もありましたが、機械化が進んで体を抱えるような重労働はほとんどなくなりました。今は全く抱えない介護「ノーリフト」が、ベストだと言われています。

人生は喪失体験の連続

年を取るということは「喪失体験」の連続なんです。まず仕事や

役割が減り、知人、友人、パートナーが亡くなり：周りの人がどんどん亡くなっていくんですね。

人っていうのは知人に自分を投影して、自分の存在を認知する生き物。だから自分をよく知っている人がいなくなると、自分が欠けていくように感じるから辛いんです。周囲の人がいなくなる中で、自分自身も体が思うように動かなくなっていく。人生の中でも本当にしんどい状況で死ななきやいけないっていうのが人間なんですよ。

介護が叶える人生の幸せ

喪失が続く人生の最後に、「あなたと一緒に残りの人生、あなたのできる幸せと一緒に考えて、あなたのできないことを一緒にやりながら、できることも喜んで支えます」と、一緒に時間を過ごしていくのが介護職だと思いませんか。こんなに素晴らしい仕事はないんじゃないかと思いついて、社会が成熟してきている証しじゃないかなと思っています。なので、社会にはぜひこの仕事

を大事にしてほしいし、働いている人もプライドを持って、素晴らしき仕事をしているんだと実感しながら働いてもらいたいです。

若い人へのメッセージ

介護職ほど、人生や自分の生きる価値を、こんなに真剣に教えてもらえる仕事はないんじゃないかなと思うんですよ。

人にはそれぞれドラマがあって、どんな人にも感動できる物語があり、関わっていると色々な話が聞ける。その人の人生を、自分と照らし合わせて、生きる価値っていうものに向き合うことができるのは介護の仕事の魅力だし、若い人にこそ体験してほしいと願いますね。

死と向き合う中で見えてきたものや実体験に基づく介護職の魅力など、誌面には収まりきらなかったインタビューを市公式noteで公開しています。ぜひご覧ください。



ケアプランセンター宝塚清光苑

かみあつまり

上集 友実子 さん

ケアマネジャー

Q どんなお仕事ですか？

主な仕事は、利用者さんの困りごとに対して本人と家族の意向を聞きながら、適切な介護につなげることです。働くためには最低でも5年以上の実務経験と資格の修得が必要な仕事です。

利用者さんの人生に関わらせていただく大切なお仕事なので、日々新しい情報、知識を身に付け、利用者さんに貢献できるように取り組んでいます。

Q 押しポイントを教えてください！

自身でスケジュール管理を行うことができるので、柔軟な働き方ができます。手当などもあり、給与面で安定しているところも魅力ですね。

幅広くたくさんの方と関わることができるので学ぶことが多く、ケアマネジャーの仕事を通じて自分自身を成長させてくれることが魅力です。



せいらい
聖隷ヘルパーステーション宝塚
山崎舞さん

ヘルパー



介護のことを全く知らない人がパートやアルバイトで入って、そこから興味を持って正社員になることも全然珍しくないで、一度この業界に来てみて、実際はどんな感じなのかなって良い部分を見てほしいですね。

介護業界って世間ではきつい・しんどいイメージで、労働環境もあんまり……って思われがちですが、私は人に寄り添えるすごく良い仕事だと感じています。

Q 推しポイントを教えてください！

訪問介護のヘルパーになるためには介護福祉士の資格や「介護職員初任者研修」の受講などが必要なんです取得までの期間は自分に合ったものを選べるし、実習と座学の両方から介護の基礎について学べる機会になりました。

Q どんなお仕事ですか？

利用者さんの家に訪問し、掃除や買い物、調理など日常生活のサポートや、食事や入浴など身体的な介助を行っています。

あなたの「○○したい」を支援します

もっと介護・福祉業界のことを知りたい！

福祉のお仕事相談

県福祉人材センターのコーディネーターが、福祉の仕事に関する情報提供や資格取得のアドバイス、就職活動のサポートを行います。事前申し込み不要でどなたでも相談可能です。

日 毎週金曜（祝日除く）13時～17時 場 市総合福祉センター

問 県福祉人材センター（☎078・271・3881 FAX078・271・3882）



ヘルパーとして働いてみたい！

市認定生活支援ヘルパー養成講座

要支援者などに対する掃除や洗濯、調理などの生活援助を行うヘルパーの養成研修

日 6月10日（火）・12日（木）9時半～16時半（全2回）

場 （一社）市保健福祉サービス公社 先 15人

申 問 5月1日（木）～30日（金）に同公社（☎86・9194 FAX86・8496）



しっかり介護現場で働きたい！

介護職員初任者研修

日 5月9日（金）～7月16日（水）（全132時間） 場 （一財）市保健福祉サービス公社 料 3万円

先 10人 対 訪問、在宅、施設などでの介護業務に従事しようとする人

申 高年齢福祉課、各SC、SSで配布する申込書を、〒665-0827小浜4-5-6同公社へ郵送。

4月23日（水）必着。二次元コードから申し込み可

問 同公社（☎86・9194 FAX86・8496）

